

2021年5月14日

伊原木 隆太 様

日本共産党岡山県議会議員団
同 倉敷市議会議員団

オスプレイの飛行中止を求める要望書

倉敷市の上空において5月10日夕刻、11日夕刻、12日夕刻に、オスプレイが飛行したとの情報があった。

オスプレイの飛行に関する日米合同委員会合意では、「移動の際には、可能な限り水上を飛行する」とされており、住宅地上空の飛行はこの合意に違反している。山陽新聞（1月31日付）は「米軍岩国基地を離発着する場合、事前に中国四国防衛局に情報が寄せられ、中四国地方の関係自治体に伝達していたが、昨年8月以降は情報が寄せられなくなった」と報じており、自治体の消防・防災ヘリや医療機関のドクターヘリなど、他の航空機の安全な航行が保障できるのか不安である。

住民の平穏な生活、航空機の安全航行のため以下の点を、防衛庁に直ちに申し入れることを求める。

記

1. 米軍に対し、住宅地上空でのオスプレイ飛行をおこなわないよう求めること。
2. 特に、事前通知のない飛行は許さない貴局の姿勢を明確にすること。

以上